第４回農業農村情報研究部会勉強会議事要旨

日時：　平成１７年３月８日（火）15:00-17:00
会場：　東大農学部 7 号館 A 棟 7 階セミナー室（７１７号室）
出席者（順不同）：大政謙次（東大）,高嶺彰（農水省），山田和広（農水省），中川拓哉（農水省），田尻淳（農水省），藤村孝知（農水省）,星仰（茨城大），町田聡（パシコン）,石山斉（パスコ），三谷歩（パスコ），松尾芳雄（愛媛大）,吉迫宏（農工研），佐藤洋平（農大）,小野寺晃宏（ARIC），橋本禅（学振），臼杵宣春（美土里ネット），齋藤悠（サタデイ），小川茂男（農工研），　溝口勝（東大），沖一雄（東大），清水庸（東大）

１．報告・審議事項

・前回議事録が承認された。

・部会ホームページの開設（http://agrinfo.en.a.u-tokyo.ac.jp/）について報告された。

・会員名簿に誤植がある場合は，事務局までメイル（agrinfo-hq@soil.en.a.u-tokyo.ac.jp）にて通知してもらうことを申し合わせた。

・研究部会活動予定・活動報告について，事務局が文書を作成して，学会へ提出することを申し合わせた。

・平成 17 年度学会大会における企画セッションのプログラムについて, 事務局案が承認された。（なお，本日の会合後，現在の事務局案に加えて，農水省農村整備課から,「農業農村情報をめぐる社会的要請」に関連して講演いただくことを検討している）

２．勉強会

(1)　農業農村情報事業関連の話題（農水省農村整備課）

農業農村情報事業関連の話題として，情報基盤整備（e-むらづくりと情報基盤整備），GIS 情報整備（産地づくり支援農地情報整備促進事業），建設情報標準化，キーワードに関して，報告していただいた。

・現時点で整備済みのデータの公開・共有化，今後のデータ更新の必要性について意見が出された。併せて，農村に関する空間データを基盤情報と位置づけ，今後，整備する必要性が挙げられた

・データ公開と個人情報保護法との兼ね合いについて，民間業者にデータ整備・管理を依頼する場合は，特に，契約を交わす時点で，十分に検討する必要があることが指摘された

(2)　農業土木ポータルサイトの紹介（農業農村整備情報総合センター）

農業農村整備情報総合センターにて整備中の「水土の礎－農業土木ポータルサイト」を紹介していただいた。

公開時には，農業農村情報に関連する多くの website に，リンクを貼る予定であることも併せて報告された。

・工学部主催のシンポジウム「食の安心・安全を実現するユビキタスコンピューティング技術」が話題として出された。当部会においては，食の安全・安心，防災，環境問題などを軸に積極的に活動していく予定である。　http://www.t-engine.org/

３．次回会合

平成 17 年 4 月 22 日 15 時～17 時（東京大学農学部 7 号館Ａ棟７階セミナー室）にて開催。
勉強会の内容として，溜池データベース等の紹介（農工研），これまでの勉強会を踏まえた論点の整理（パスコ＆パシフィックコンサルタント）を予定している。

４．その他

情報交換会を開催した。